

令和2年 第10回

君 津 市 教 育 委 員 会 会 議 録

日時：令和2年9月25日（木）午後3時00分

場所：災害対策室

令和2年第10回君津市教育委員会会議録

1 日 時 令和2年9月25日（金）午後3時00分開会 午後3時25分閉会

2 場 所 災害対策室

3 出席者 教育長 粕谷哲也

委 員 伊澤貞夫、大野 睦、小倉洋一、佐藤 薫

4 出席職員 教育部長

安部吉司

教育部次長(事)教育総務課長

高橋克仁、教育部副参事(事)学校教育課長

縄谷和利

学校再編推進課長

草苅祐一、体育振興課長

大野 栄

学校教育課管理担当統括主幹

平野利之、教育センター所長

伊藤 亮

学校給食共同調理場長

毛塚 忠、生涯学習交流センター所長(兼)君津中央公民館長

川名 勲

中央図書館長

田淵陽子、生涯学習文化課副課長(事)生涯学習係長

布施利之

(事務局)教育総務課副課長

鈴木洋和

5 傍 聴 人 なし

6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長報告について

日程第3 議案第1号 君津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について

報告第1号 学校再編の取り組み状況について

報告第2号 専決処分（後援関係）の報告について

報告第3号 令和2年度君津市準要保護児童生徒の認定について

粕谷教育長

ただいまの出席者は全員で定足数に達しておりますので、これより、令和2年第10回君津市教育委員会会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1、前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては承認されました。

粕谷教育長

日程第2、教育長報告について、9月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。議案書の2頁をご覧ください。内容は記載のとおりでございますが、この中から3点ご報告申し上げます。

1点目は、市議会本会議、9月議会のうち、4日、7日、8日に行われた一般質問についてご報告いたします。資料として「令和2年第3回市議会定例会一般質問（教育委員会関係）」を配付してございます。今回、教育関係では、コロナ禍における教育のあり方などについて、大綱6点、細目11点の質問がございました。

まず、「コロナ禍において、どのように本市の教育を進めていくのか。また、子どもたちの学びの保障や、教職員への支援をどうするか。」との質問には、「コロナ禍において学校の果たすべきことは、子どもたちの安全安心の確保のために感染症対策に万全を期することと、いかなるときも子どもたちの学びを止めないことだと考える。GIGAスクール構想を円滑に実施するため、ハード面とソフト面、更に指導体制を整備し、教職員の負担軽減については、ICTを活用して、業務の効率化や働き方改革につながる環境整備を進めていきたい。」とお答えしました。

次に、「コロナ禍で少人数学級に光が当たり、各所から少人数学級は急務との声が上がっているが、見解は。」との質問には、「少人数指導は、感染症防止とともに、きめ細かな指導や支援を行う上で大変有効だと考えており、これまでも、教職員定数の改善について、国や県に要望している。臨時休業を経て、一定規模の集団の中で子どもたちが学び合うことや、教師が直接指導することの意義について再認識した。少人数指導体制の整備や教職員定数の改善について、引き続き要望していく。」とお答えしたところです。

また、「学校再編の進ちょく状況とスケジュール」についての質問には、「第1次実施プログラムは順調に進んでおり、統合校の関係者からは、前向きな声が寄せられている。第2次では、大和田小と坂田小の統合に向けた諸準備をスタートさせた。第3次については、現在、八重原地区の小学校の再編を軸とした案を検討中であり、様々な意見を参考に検証を重ね、早期にプログラム案を作成する。」とお答えしたところ、質問議員から、「再編を急ぐあまり、学区の見直しや統合を短期間で再度見直すなどといった事態に陥らないよう、手戻りのないように、計画案をじっくりと吟味し、将来を見据え、まちづくりの一環として進めてほしい。また、学校再編を評価・検証し、総括して、今後の取組みにつなげてほしい。」との要望がありました。その他の質問については、本日配付の資料や、市のホームページでご確認いただければと思います。

2点目は、24日と28日の寄附贈呈式でございます。新型コロナウイルス感染症対策のための消毒用として、かずさ青年会議所様と株式会社サンエー様から、次亜塩素酸水を寄附いただいております。先日には、君津中学校家庭部から市に対して、手作りのマスクを250枚いただきました。この新型コロナウイルス感染症に関する寄附については、これまでに非常に多くの方々から、たくさんの

心温まる寄附をいただいております。その内、教育関係で使ってほしいということでいただいた内容は、お手元に配付しました一覧のとおりとなっております。本当にありがたいことをごさいますて、いただいた物品等につきましては、小中学校や公民館などで有効に活用させていただいているところでございます。

3点目は、本日午前中に実施した臨時校長会議でございます。コロナ禍における学校の各種対応について確認するとともに、GIGAスクールの推進について、端末等の機器の導入や教職員の研修なども含めた、今後の具体的なスケジュール感などをお伝えいたしました。この件については、先ほどの一般質問の報告の中にもありましたように、ハード、ソフト、指導体制を並行して整備していく必要があります、それには専門的な知見のもと、計画的に取り組んでいかなければならないと考えております。詳細については、この後の協議会でご報告させていただきます。報告は以上でございます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか。

質問等も無いようでございますので、日程第3、議事に入ります。

本日の案件は、議案1件、報告3件でございます。

はじめに、議案第1号 君津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、を議題といたします。議案第1号について、事務局の説明をお願いします。

高橋次長

議案第1号 君津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、ご説明いたします。

今回、子育て支援部門の強化に向け、これまで教育委員会と市長部局でそれぞれ実施していた保育・幼児教育に関する事務を一元化するとともに、適切な業務執行を担保するための管理職員のチェック機能を強化するなど、組織マネジメントの徹底を図るため、行政組織の見直しを行うこととなり、保健福祉部内に「保育課」を設置し、現在、子育て支援課で所掌している保育に関する事務と、学校教育課で所掌している私立幼稚園に関する事務を、保育課に移管することとなりました。これに伴い、君津市教育委員会行政組織規則にある学校教育課の所掌事務のうち、「幼稚園の就園奨励に関すること」の一文を削除しようとするものでございます。具体的には、これまで学校教育課で実施していた私立幼稚園教育振興費補助事業と幼児教育無償化事業について、この10月1日から、保育の事務と併せて保健福祉部にて一元的に行おうとするものです。説明は以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

幼児教育ということで一括りにして進めていったほうが、いろいろな面においてメリットがあると思いますので、大変良いことだと思います。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、採決を行います。

議案第1号 君津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号は原案のとおり可決いたしました。

粕谷教育長

次に、報告第1号 学校再編の取り組み状況について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

草苅学校再編推進課長

報告第1号 学校再編の取り組み状況について、ご報告させていただきます。

第1次実施プログラムに基づき、小糸小、上総小ともに、来年4月の開校に向けて準備を進めています。通学手段の確保としましては、両校ともスクールバスの運行を予定しており、運行事業者は、これまでの周東中、上総小櫃中、清和小と同様に「大新東株式会社」に決定しました。現在、事業者とともに運行ルート案を作成しており、10月の通学部会において協議する予定です。9月上旬に開かれた総務部会では、公募によって集まりました「校章の図案」と「校歌のフレーズ」についてを議題としました。校章の図案につきましては、小糸小で2点、上総小で3点に絞り込みを行い、補正内容を協議し、次の総務部会において図案候補を決定する予定としております。また、校歌のフレーズについては、選定を行わず、集まったフレーズすべてを校歌の制作者に参考としてお渡しするとともに、総務部会での校歌に対する意見をお伝えすることとしました。なお、校歌の制作者につきましては、小糸小は野口芳久様、上総小は粕谷宏美様に決定しました。両校とも、地元出身の方をお願いしたいということから、お二方が候補に挙がっており、ご快諾をいただいたところです。また、教育課程部会については、入学説明会に向けて、教育課程の調整や教材、体操服などについて共通理解を図り、PTA部会についても新組織の立ち上げについて協議を進めているところです。

次に、第2次実施プログラムについてですが、大和田小と坂田小の統合校名の公募が9月22日に終了し、10月8日の総務部会において校名候補の絞り込みを行っていく予定です。その他の専門部会も第1回目の会議を開催し、教育課程やPTA組織、通学路の安全など実務的な話し合いを行い、令和4年度の統合に向けて準備を進めております。

次に、八重原地区通学区域見直しに関する学校関係者協議会の第2回目の会議を9月1日に開催しました。今回は、第1回で話題となった事柄や、小学校と中学校の関係性を主な議題としました。それぞれの地域や学校の実情をもとに、様々な角度からご意見を伺うことができました。協議会は2回で終了とし、これまでにいただいた意見などを参考に課題の洗い出しを行い、第3次実施プログラム案を作成してまいります。

最後に、清和小の開校記念式についてです。コロナ禍により延期しておりました清和小の開校記念

式を10月21日に市主催で実施いたします。感染症対策として、参加者は児童と教職員を中心に、来賓の規模を縮小し、式の時間を短縮して行う予定です。なお、上総小櫃中の開校式につきましては、学校と協議し、来年1月を予定しております。

以上で学校再編の取り組み状況についての報告を終わります。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

小倉委員

上総小櫃中の校章をデザインした方から、自分のデザインが採用されたといったようなものがあるとうれしいと言われたのですが、いかがでしょうか。

草苅学校再編推進課長

原則として、図案やデザインを採用した方の名前は非公表としているところですが、周東中では生徒主催の開校式に原案考案者をお呼びして、その思いを伝える会などありましたので、今後検討させていただきたいと思います。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、次に、報告第2号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

高橋次長

報告第2号 専決処分の報告について、ご説明いたします。8月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に教育委員会が後援を承認した行事3件のうちの1件について説明いたします。

「2020年かずさ 天才子ども塾 Re ; VIVE 体に戻る地産地消」は、「食」をテーマに、収穫体験を通じ食材そのものや生産者に対するありがたみを感じることから得られる感謝の気持ちを育みながら、食材の調理を通じ社会性を涵養し、もって子どもたちの健全育成の一助とすることを目的に、君津、木更津、富津、袖ヶ浦市内の小学校4年生から6年生100名を対象として、農業体験と料理コンテスト等を実施するものであります。

この3件につきまして、行事の後援に関する規程に基づき後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第11条第1項第7号の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第3号 令和2年度君津市準要保護児童生徒の認定について、を議題といたします。報告第3号について、事務局の説明をお願いします。

縄谷学校教育課長

報告第3号 令和2年度君津市準要保護児童生徒の認定について、ご報告いたします。

8月末日時点で、準要保護に認定した児童生徒数は小学生279名、中学生218名の合計497名、本年度5月1日現在の児童生徒総数の5,351名に対して9.3%となります。前年度の同時期と比べ、0.3ポイントの増となります。なお、4月及び7月の遡及認定者は、添付書類等が足らず審査できなかった申請者からの書類提出を受け、遡って認定したものです。説明は以上です。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

特に無いようでございますので、本日の議案はすべて終了いたしました。その他、委員の皆さん又は事務局から何かございますか。

縄谷学校教育課長

各学校では、先月24日に2学期が始まり、早1か月が過ぎました。コロナ禍でもあり、熱中症も心配される中、感染防止対策を講じながら、日々正常な教育活動が行われております。大きな行事として、体育祭・運動会についても半日開催、保護者の参観制限、種目の精選等、規模の縮小を行いながら、現在、実施されているところです。また、児童生徒、教職員ともに、これまで感染者を出すことなく本日に至っておりますことを、まず報告させていただきます。

それでは、本日配付しました冊子をご覧ください。何度かの改訂を踏まえながら発出されている文科省の「衛生管理マニュアル」や、県教委の「感染対策ガイドライン」をもとに、現在、各学校では、感染防止対策をはじめとした様々な対応を行っております。今回、感染者や濃厚接触者が発症した際の対応をまとめたフロー図や、第一報メモ様式をはじめ、基本的な対応を掲載し、コンパクトにまとめた本市独自の「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を作成しましたので、ご報告いたします。併せて本ガイドラインは、本日午前中に開催した臨時校長会議でも配付いたしましたことを申し添えます。以上です。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。新学期を迎えての学校の様子、またガイドラインについて、何かご質問等ございますか。

粕谷教育長

無いようでございますので、以上をもちまして、教育委員会会議を閉会いたします。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和2年10月23日

君津市教育委員会教育長 粕谷 哲也